



＜学校教育目標＞

心豊かでたくましく
共に生きる力を持った
生徒の育成

令和元年10月4日
校長 大道 直和

三中 全校道徳実施！！

9月30日（月）今年も全校道徳を実施しました。今年は、シンガーソングライターで「歌う道徳講師」の大野靖之さんを講師に迎え、『かけがえのない自分 かけがえのない命』をテーマとして実施しました。講師の大野靖之さんは千葉県生まれで、中学の頃より独学で、ギターやピアノ、作詞作曲をはじめられ、2005年7月にメジャーデビューされました。命、夢、家族といったテーマを歌う作風から、全国の小・中学校での学校ライブへと展開し、これまでに900回を超える講演をしているとのことでした。



講演の中で、『『夢』とは『未来を想像すること』、「言葉は、人を勇気づけることもできるが、人を傷つけてしまうこともある」、「生き抜くこと」、「幸せだと思うこと」など今までの人生の中で経験したことを話してくれました。

講演後の意見交換会には、今年も128名という大勢のサポーターの皆さんのご協力をいただきました。地域自治会や民生児童委員の方、大学生の皆さん等たくさんの方にご参加いただきました。そして、保護者のみなさんのご協力もいただき、地域に根付いたものになってきていると実感しています。



以下サポーターの皆さんの感想や意見を抜粋し紹介します。

- 全校道徳は、世代を超えて1つの講演を聞けるので続けてほしいです。
- 大野靖之さんの講演、生徒の意見交換も良かったと思う。
- 楽しみながらたくさんの学びがあった講演でした。
- 「本当に中学1年生？」と思うほど、しっかりとした意見とまとめる力があるクラス、班だと思いました。
- 生徒以上に親世代の心に残る感じでした。歌詞の一語一語が心に残り、泣きそうになりました。
- 生徒と先生方の信頼がある学校だなと感じます。生徒は生き生きして、個性を認めてくれる先生方と出会えて三中の皆さんは幸せだなと思いました。
- 学校での生活がきちんとされていたのは、よく感じられました。

- 生徒が一人ひとり意見を交換し、夢や命について考える良い機会だったと思います。
- 生徒の皆さんのすばらしい心に触れることができました。
- 生徒の態度がとてもよく、講演より生徒たちに感動しました。
- 講演会、意見交換会ともに充実していました。グループの進め方や意見も活発に出ていました。“家族、友達を大切にする”という話しが出て良かったです。
- 子どもたちが自分の将来を考えるきっかけにつながるすばらしい講演でした。
- 最初、正直誰も知っている人がいなかったり、自分に思春期の子どものサポーターができるのだろうか？と不安になったりもしましたが、講演を聴いて私自身が励まされました。サポーターとして入った班のお子さんたちも純粋でいい子どもだなんて、心が洗われた感じでした。
- 意見交換会が難しかったです。生徒から積極的な意見が出ず困りました。
- リーダーの進行を指導すると良い。
- 友情・家族・命とテーマが多く具体的なエピソードが少ないため意見交換会で掘り下げにくい面がありました。

多くの貴重なご意見ありがとうございました。

富貴島小 6 年生が三中を訪問しました！

9月17日（火）に富貴島小学校 6 年生が三中を訪問しました。体育館のギャラリーに 6 年生がいる中を三中生が入場してきました。校歌斉唱、ドイツ派遣生徒報告会、英語発表会参加生徒の発表を 6 年生は見学しました。

来年三中に入学してくる 6 年生は、三中をどのように感じたのでしょうか？

「中学生ってすごいな！」、「どんな部活に入ろうかな？」、「勉強が難しくなるな・・・」など様々ではないかと思います。三中の 3 年生、2 年生、1 年生もきっと同じおもいだったのではないのでしょうか。

10月21日（月）には八幡小 6 年生が、来年の 1月31日（金）には百合台小 6 年生が三中を訪問する予定になっています。また、宮久保小については生徒会本部生徒が訪問する予定です。



市川市中学校英語発表会に参加しました

9月18日（水）に市川市英語発表会が行われ、三中からは次の皆さんが参加しまし

1 年暗唱	
3 年暗唱	
スピーチ	
Exhibition	

た。当日私も出席し三中生全員の発表を見ました。とても素晴らしい発表で頼もしく感じました。